

第1回

富士見市の将来を語る 市民ワークショップ

～あなたの声がまちの将来をつくる～



令和元年7月6日（土） 午前9時から正午まで
@富士見市立鶴瀬西交流センター 多目的ホール

☆富士見市の将来を語る市民ワークショップ☆

市民ワークショップの目的

《総合計画》

基本構想

富士見市の20年後の“まち”の将来像を示したもの。

基本計画

基本構想実現のために、行政がやるべきことを定めたもの
(5年計画)

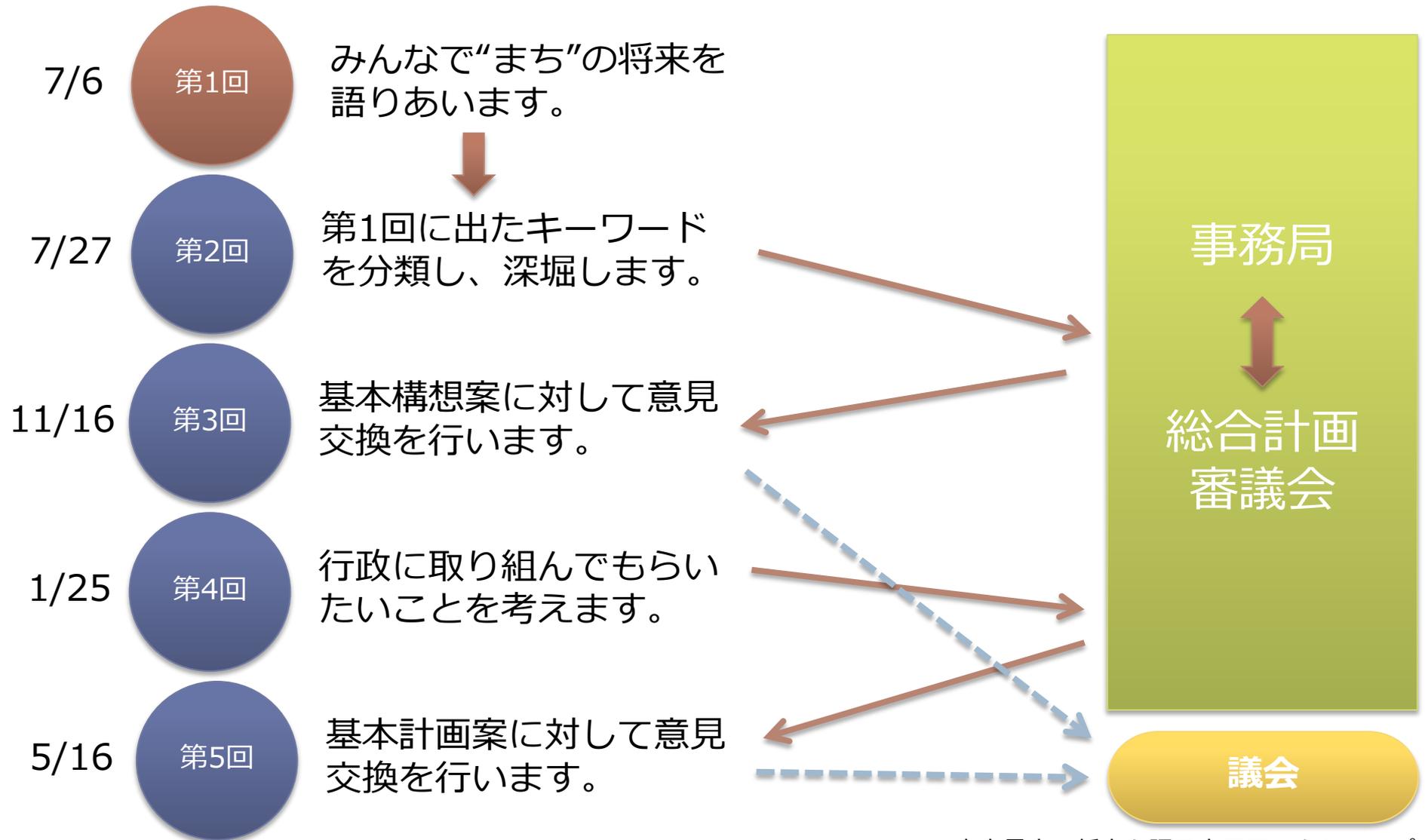
【市民ワークショップの目的】

いろいろな意見や発想をもらう

基本ルール

聴く × 話す

ワークショップ全体の流れ



本日の流れ

- 9 : 10～ 目的・進め方の説明
- 9 : 20～ 自己紹介・最初の課題
- 9 : 45～ 第1ラウンド
- 休憩（10分） 席替え
- 10 : 15～ 第2ラウンド
- 10 : 35～ 第3ラウンド
- 休憩（10分）
- 11 : 05～ まとめ（個人）
- 11 : 10～ 共有・振り返り
- 11 : 55～ あいさつ・閉会

自己紹介

1人 / 1分

- ・ 氏名、ニックネーム、参加の動機など

最初の課題

課題を発想力とコミュニケーションで解決してください。

10分間

課題：どんな形でも良いので、一番高い新聞紙タワーを作ってください。

《ルール》

- 紙は切ったり、折ったりして構いません
- 手元にある紙以外の道具を使ってはいけません（セロテープは可）
- 10分経過後、全員がタワーから手を離し最も高いチームが勝ちです

15分間

- **お題に沿って自由に話そう。**
 - ・ 話すこと以上に「聴く」を大切に
 - ・ 話した内容を“らくがきメモ”で残そう
 - ・ “らくがきメモ”が多いテーブルが勝ち
(話している人の右隣の人が書いてあげる
といいかもです。)

20年後どんな
“まち”だった
らいい？

休憩前に・・・

- 次のラウンドでは、1人（ホスト）を残して全員席替えです。
- コンシェルジュが配る「出会いのカード」に従って席を移動します。
※ホストの人はそのまま
- 次の席がきまったら休憩してください。

15分間

- ホストは、ゲストにテーブルで出ていた話を説明します。
- ゲストは、自分のテーブルの話題も踏まえ話を広げてください。
- “らくがきメモ”も忘れずに。

15分間

- **最初のテーブルに戻ります。**
 - ・ 他のテーブルや自分のテーブルでの意見を発表します。
 - ・ ここまでの対話から、さらに話し合います。

まとめ

- あなたが気になった（気に入った）“まち”のキーワードは何ですか？ふせんに記入してみましよう（2つ程度）

端的に、大きく

【キーワード】

○ ○ ○ ○ ○ ○

5分間

- 良い例

**遊び心のある
たのしいまち**

- 悪い例

最初はイメージがつかめなかったが、対話が進むにつれ、少し気持ちの余裕を持った遊心が将来的には必要となると感じた。

その後の他の班との話し合いの中でも同じような意見があり、自分の中でも納得性が高まったため、今回は、遊び心のある楽しいまちをキーワードにしたところである。

15分間

- グループに別れます。
 - Aグループ（1班・4班）、Bグループ（2班・5班）
 - Cグループ（3班・6班）、Dグループ（7班・8班）
 - Eグループ（9班・10班）
- 模造紙にキーワードを張り付けていきます。
※自分の意見に近いものがあればその近くに貼ってください。

15分間

- 他のグループの模造紙を見て回しましょう。
- その上で、今日の“気づき”をアンケートにまとめましょう。

次回の日程

7月27日(土)

午前9時から

鶴瀬西交流センター

今日出た意見の深堀をします!!